

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	高齢者の暮らしを支えるまちづくり					
(2)	総合計画の体系	第 3 章	健康で安心して暮らせるまちづくり				
		第 2 節	高齢者の暮らしを支えるまちづくり				
		第 0 細節					
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		0	427	11,721	
		従事職員数		0.00 人	0.07 人	1.90 人	
		所要人件費(B)		0	592	16,787	
		総事業費(A+B)		0	1,019	28,508	
		財源内訳	収 入	国庫支出金	0	167	11,117
				府支出金	0	83	5,560
				その他	0	144	11,760
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	71
一般財源	0			625	0		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	在宅医療介護連携推進事業で取組む8事業のうち、実施できた事業数	目標値 (単位:事業)	0.00	2.00	2.00
		実績値 (単位:事業)	0.00	1.00	/
		達成度(%)	0.0	50.0	
目標値の積算方法	実施事業数				
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	/
		達成度(%)	0.0	0.0	
目標値の積算方法					

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

介護保険法が改正され、包括的支援事業に新たに位置付けされた事業です。平成27年度に、各事業の協議会の準備会を立ち上げ、在宅医療介護連携における課題の抽出と対応策や、地域における高齢者支援の現状と課題について検討しました。今年度は、協議会を立ち上げるなど、具体的な取組を進めていきます。

4 施策の評価

次年度の 優先 順位	施策を構成する 事務事業名	室課名	事業 番号	市 単 独 事 業 区 分	施 策 へ の 貢 献 度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の 方向性 (実施 計画)
						妥 当 性	有 効 性	効 率 性	公 平 性	持 続 可 能 性	合 計	
1	在宅医療・介護連携推進事業	高齢福祉室	01431	なし	大	16	18	18	18	18	88	拡充
2	生活支援体制整備事業	高齢福祉室	01432	なし	大	16	18	18	18	18	88	継続
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		地域包括ケアシステムの構築においては、2事業ともに重要であります。市町村が初めて医療分野の施策化に取り組む在宅医療・介護連携推進事業を上位に位置付けました。										